

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

マークの説明

- | | | | | | |
|--|-------------------------------------|---|---------------|---|-----------------------------|
| 
警告 | 死亡または重傷などを負う可能性が想定される | 
禁止 | してはいけない「禁止」行為 | 
分解禁止 | 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。 |
| 
注意 | 傷害を負う可能性、または物的傷害のみが発生する、可能性が想定される内容 | 
強制 | 必ず実行していただく内容 | | |

誤飲による事故防止について

- 
警告
- 付属部品（掛け金具、ネジなど）や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池について

電池は動いていても1年ごとに新しい電池とお取り替えください。
古い電池は液もれをおこし、時計や周辺のを傷めることがあります。

- 
警告
- 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますので、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
 - ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
 - 使用済みの電池は各自自治体の廃棄方法に従い廃棄してください。

電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより、人体や時計周りを傷めることがあります。

- 
注意
- +(プラス)、-(マイナス) を逆に入れてください。
 - 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。
 - 指定された電池を使用してください。
 - 使い切った電池は速やかに取り出してください。
 - 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
 - 電池交換は2本同時に行い、すべて新しい電池とお取り替えください。
 - 電池交換時は、電池と時計の端子（接触部）の汚れを落としてから入れてください。

使用場所について

- ・時計の置き場所は必ず安定した所をお選びください。（落とすとケガや故障の原因となります）
- ・飛び出す鳥の妨げにならないよう、周囲にお気をつけてください。
- ・下記のような場所では使用しないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 
禁止
- 温度が+50℃(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
 - 温度が-10℃(-10度)以下になる所。（プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。）
 - ほこりが多く発生する所。（空気中のちり等が機械部にたまり、時計が止まる場合があります。）
 - テレビなどの家電製品、OA機器、オーディオの側など、強い磁気が発生する所。（磁力の影響で時計の進みや遅れが生じたり、止まる場合があります。）
 - 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
 - キッチンの水まわり、浴室など、湿気の多い所。
 - 温泉場など、ガスの発生する所。
 - 多くの油を使用する所。（霧状の油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。）
 - プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接触れさせておくと、相互に色移りしたり付着することがあります。

振り子時計 取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。



製品仕様

常温での精度：平均月差±20秒
使用温度範囲：-10℃～+50℃
使用電池：単3形マンガン乾電池 2本
電池寿命：約1年（交換時は2本同時に交換、新しい電池をご使用ください）
その他の仕様：振り子付き

※オキシライド乾電池（初期電圧の高い高性能乾電池）には対応しておりません。
機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないでください。
※充電式電池は電圧が低いく（1.2V）、時計には不向きですので使用しないでください。
※付属の電池は工場出荷するときに入れてありますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

ご使用方法

※正しく時計を起動させるために、下記の順番にご注意ください。

<ご使用上の注意>

- 本商品は天然の木材を使用しており、経年変化により変色や割れが発生することがあります。
- [振り子]の動きと時計は連動しておりません。[振り子]を止めても時計は正確に作動します。

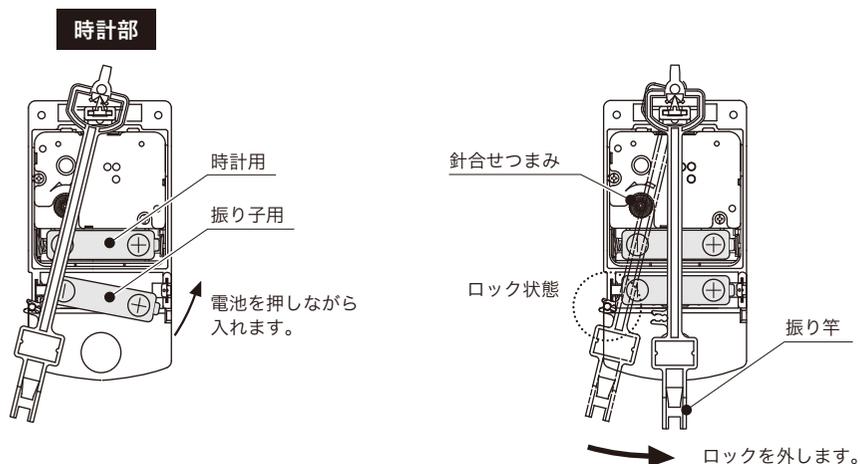
<電池の入れ方、時刻の合わせ方>

① 電池を入れる

付属の単3形乾電池2本を、電池ホルダーの+-表示に合わせて正しく入れると、時計が動き始めます。
※蓋がある場合は取り外し、電池を入れた後に再び戻してください。
※+-を逆に入れると時計は動きません。

② 時刻を合わせる

針合せつまみを回して、時刻を合わせます。



③ 振り竿のロックを外す

ロックが外れにくいときは、【時計部】が動かないように手で押えながら、少し強めに矢印方向に押ししてください。
※電池を交換するときや時刻を合わせるときは、振り竿をロックしてください。
※輸送をするときは、振り竿をロックした状態にしてください。

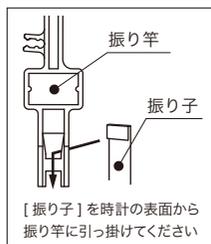
④ 時計を掛ける

[時計の掛け方]に従って確実に掛けてください。

<[振り子]について>

振り子時計の製品には[振り子]が付属されておりますので、右図のように取付けてください。

- [振り子]の引っ掛け部分が変形していないかどうかお確かめの上、取付け作業を行ってください。
- [振り子]の引っ掛け部分に強い力がかかると、変形・破損などの不具合が発生する可能性がありますので、お取り扱いにはご注意ください。



時計の掛け方

掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
- 掛けるときは、上下、左右、そして手前に軽く動かし、壁掛け穴に壁掛け用木ネジ（掛け具）がしっかり掛かっていることを確認してください。

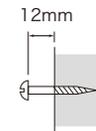


○ 引っ掛かっている × 引っ掛かっていない

- 市販の壁掛け用木ネジ（掛け具）を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

◆ 木の厚い壁・木の柱に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ（掛け具）をご使用ください。ネジは壁面へ垂直に、壁面からのネジの残しが12mmになるようにねじ込んでください。

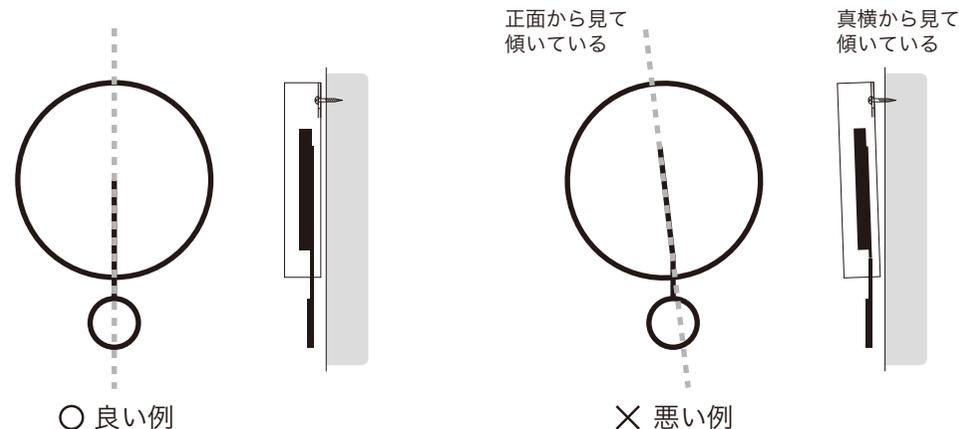


◆ 石膏ボード・コンクリート等の壁に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ（掛け具）は使用しないでください。壁の材質、構造に合った「3kg」まで耐えられる、市販の掛け具（吊金具）をご使用ください。

時計は垂直に掛けてください。

- 垂直に掛けないと、振り子が止まったり動きが不規則になります。
- 扇風機やエアコンなどの風が当たると、振り子が止まったり動きが不規則になります。
- お子様の手の届くところに設置しないでください。



お手入れについて

- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、みがき粉、洗剤等は、使用しないでください。
- 時計を壁面に掛けた場合、ケース等の静電気により、時計および壁面が汚れる恐れがありますので、定期的に汚れを落としてください。
- 汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤や石鹸水を、柔らかい布に少量つけて拭き取り、その後乾拭きしてください。